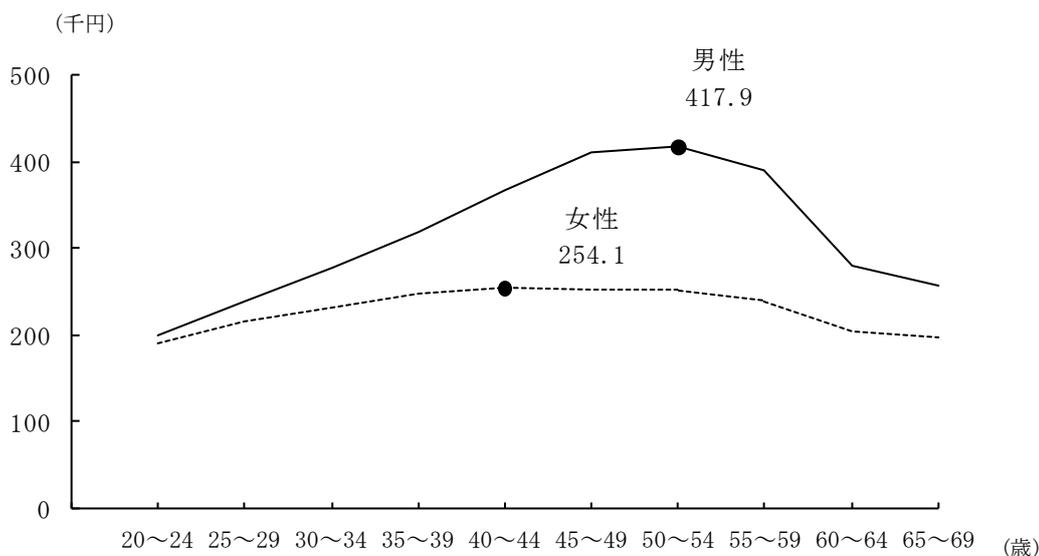


(2) 性別にみた賃金

性別に賃金カーブ*をみると、男性では、年齢階級が高くなるとともに賃金も上昇し、50～54歳で417.9千円（20～24歳の賃金を100とすると208）と賃金がピークとなり、その後下降している。女性では、40～44歳の254.1千円（同133）がピークとなっているが、男性に比べ、賃金カーブは緩やかとなっている。（第2図、第2表）

※賃金カーブとは、年齢(階級)とともに変化する賃金額の状況をグラフで表したものをいう。以下同じ。

第2図 性、年齢階級別賃金



注：線上の●印は賃金ピークを示す。以下同じ。

第2表 性、年齢階級別賃金、対前年増減率及び年齢階級間賃金格差

年齢階級	男性			女性		
	賃金 (千円)	対前年 増減率 (%)	年齢階級間 賃金格差 (20～24歳 =100)	賃金 (千円)	対前年 増減率 (%)	年齢階級間 賃金格差 (20～24歳 =100)
年齢計	328.3	0.0	164	231.9	1.9	122
20～24歳	200.7	0.5	100	190.7	0.6	100
25～29	238.5	0.7	119	215.0	0.0	113
30～34	277.8	-0.2	138	233.1	1.0	122
35～39	319.9	-0.7	159	247.5	2.3	130
40～44	368.1	-0.6	183	254.1	2.6	133
45～49	411.1	0.5	205	253.2	1.6	133
50～54	417.9	0.2	208	251.9	2.6	132
55～59	390.8	-0.4	195	239.3	3.5	125
60～64	281.4	-0.6	140	205.2	-0.4	108
65～69	257.5	-2.7	128	198.0	-0.5	104
平均年齢(歳)	42.3			39.9		
勤続年数(年)	13.3			9.0		

注：年齢計には、上掲の年齢階級に限らず、すべての年齢の者を含む。以下同じ。